

朝日町あさひ保育園 園長 佐竹伸一

自己肯定感（自尊感情）を高める保育

親が愛情をもって接することで子どもの自己肯定感が育まれます。中でも、幼い時の母親の愛情は極めて重要です。「他人と自分の適切な壁」は赤ちゃんのときに、母親から抱きしめられたときにつくられます。母親から優しく温かく抱きしめられたとき、その温もりの安心感から「私は私のままでいいんだ」と思えるようになり、自分と他人の間に適切な境界線を引くことができるようになります。反対に、母親に抱きしめてほしいときに抱きしめてもらえなかった愛情不足の幼年期を過ごすと、いつもおびえが消えず相手に気を使って人の気持ちばかりを考えるようになります。結果として、何をやっても自信がなく、他の人の顔色ばかり気になる自己肯定感が低い人間になってしまうと言われています。

自己肯定感とは、困難を乗り越える一生の財産です。自己肯定感の高い子は、気持ちに余裕があって、人に親切。「自分が好き、人が好き、人に好かれる」という好循環が生まれ、様々な困難に直面しても、折れることなく、しなやかに乗り越えることができます。人生は想定外の連続。自己肯定感の高い人は、一つのことから別のことへと、自信を平行移動することができるので、応用を利かせて別のことでもやりぬくことが容易です。

さて、家庭で育まれた自己肯定感を、保育園ではどのようにして高めていこうとしているのでしょうか。保育園では、「遊びを通した総合的な指導」による保育で、子ども達一人一人の能力を引き出そうとしています。この保育では、あくまでも一人一人の考えや個性が尊重され、子どもと子どもが比較されることはありません。

学校に入ると教科等での学びが始まり、他と比較される場面が多くなり、「できる」「できない」の違いに曝されることになります。同質性が求められやすい環境であることも併せて、このことが「いじめ」が発生する背景となっています。自尊感情が育まれ「みんな違ってみんな良い」が心から理解できていれば、いじめは起きにくいもの。人と人が関わっていく中で、小さな感情のすれ違いや小さなトラブルはつきものですが、それをしなやかに乗り越えていけるかどうかは、自己肯定感が高いか低いかでだいぶ異なります。「他の子と比較する子育ては良くない」と言われるのは、このような理由があるからなのです。



5歳児制作のひな人形

どれもが個性的で見入ってしまいます



2/27のお茶会への招待

5歳児から4歳児へ



暖冬の園庭

2月の外遊びです

3月の予定



日	曜日	園児活動	活動からのお知らせ
1	金	安全点検 ひなまつり	◇ひなまつり 手作りのお雛さまを飾り、子どもたちの健康と成長を願います。
2	土		
3	日		◇交通安全指導
4	月		5歳児のカモシカクラブ修了式を行います。
5	火		◇食育の日
6	水		献立にある食材や郷土料理について学びます。
7	木	避難訓練	◇発育測定
8	金		11日～18日の間に測定します。測定した日に「すくすくカード」を持ち帰ります。
9	土	保護者会協力作業	
10	日		
11	月	発育測定（18日まで）	◇3/23（土）卒園式
12	火		※卒園式のため、在園児（3歳未満児・3・4歳児）はお休みになります。
13	水	交通安全指導（カモシカクラブ修了式）	ご協力よろしくお願いいたします。
14	木		
15	金		
16	土		◇3/25（月）～4/3（水）
17	日		年度末・年度初めの自由登園
18	月		
19	火	誕生会 食育の日	
20	水	春分の日	
21	木	おわかれ会	
22	金		
23	土	卒園式（土曜保育なし）	
24	日		
25	月	自由登園	
26	火	自由登園	
27	水	自由登園	
28	木	自由登園	
29	金	自由登園	
30	土		
31	日		

4月の予定

◇4/4（木）令和6年度入園式

入園式の参加は、新3歳児と保護者の方になります。その他の園児は、自由登園とさせていただきます。

◇4/5（金）通常保育・通園バス運行開始
新しいクラスでの保育が始まります。